

事業実績報告書

様式 2
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-39	講座名	こども講座「森であそぼ」
記載日	2022/12/14	団体名・企業名	NPO法人海上の森の会

あいち万博記念の森として残された海上の森は猿投山の西に広がる丘陵地です。都心近郊にありながら豊かな自然に恵まれ、多様な生物を育む森です。そんな森をゆっくりと歩きながら様々な出会いを通じて人間以外の生き物の生き方を感じ、知ることで生命を大切にすることをはぐくみ自分と自然のつながりを考えるきっかけをつくる。時には森に落ちている物を使い自由な工作を楽しむ。



さい



※写真1の説明

10月9日海上の森。森の中にある植物の種や実のつき方や形の特徴をみついているところ。

※写真2の説明

12月11日海上の森。森のモビールの材料を探していると、大きな水たまりをみつけた

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

森の中で見つけた木の実や枝等で工作をしました。10月は植物の実の特徴を見つけた後でくつつき虫の標本を作りながら歩きました。思った以上に種類を見つかり、もっとくつつき虫を知りたいという感想がありました。くつつき虫は決して珍しいものではないがこんなに楽しく遊べるとは思わなかった。工夫をすると特別な遊びになりますねとお母さんの声。12月には森のモビールを作る際に、サイズを整えるのにノコギリを使いました。仕上げるまで集中してやりきり、ハッとするほど素敵なモビールができました。子どもの発想はすばらしいです。森の中を歩いていると清々しい気持ちになる、子どもの頃が懐かしいと大人の声がありました。子どもはスキップをしてカサカサ落ち葉の音をたのしんでいました。何気ない様子がほほえましく感じました。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

・なかなか自然と触れ合いが少なくなっている中、いろいろな発見ができて楽しかったです・楽しかった あと百回来たい・ほかのくつつき虫も知りたくなった・本日も丁寧に色々教えてもらった・すごく楽しかった・爬虫類がみたい・子どもと楽しくモビール作りができてよかった、もっと時間があればよかった。